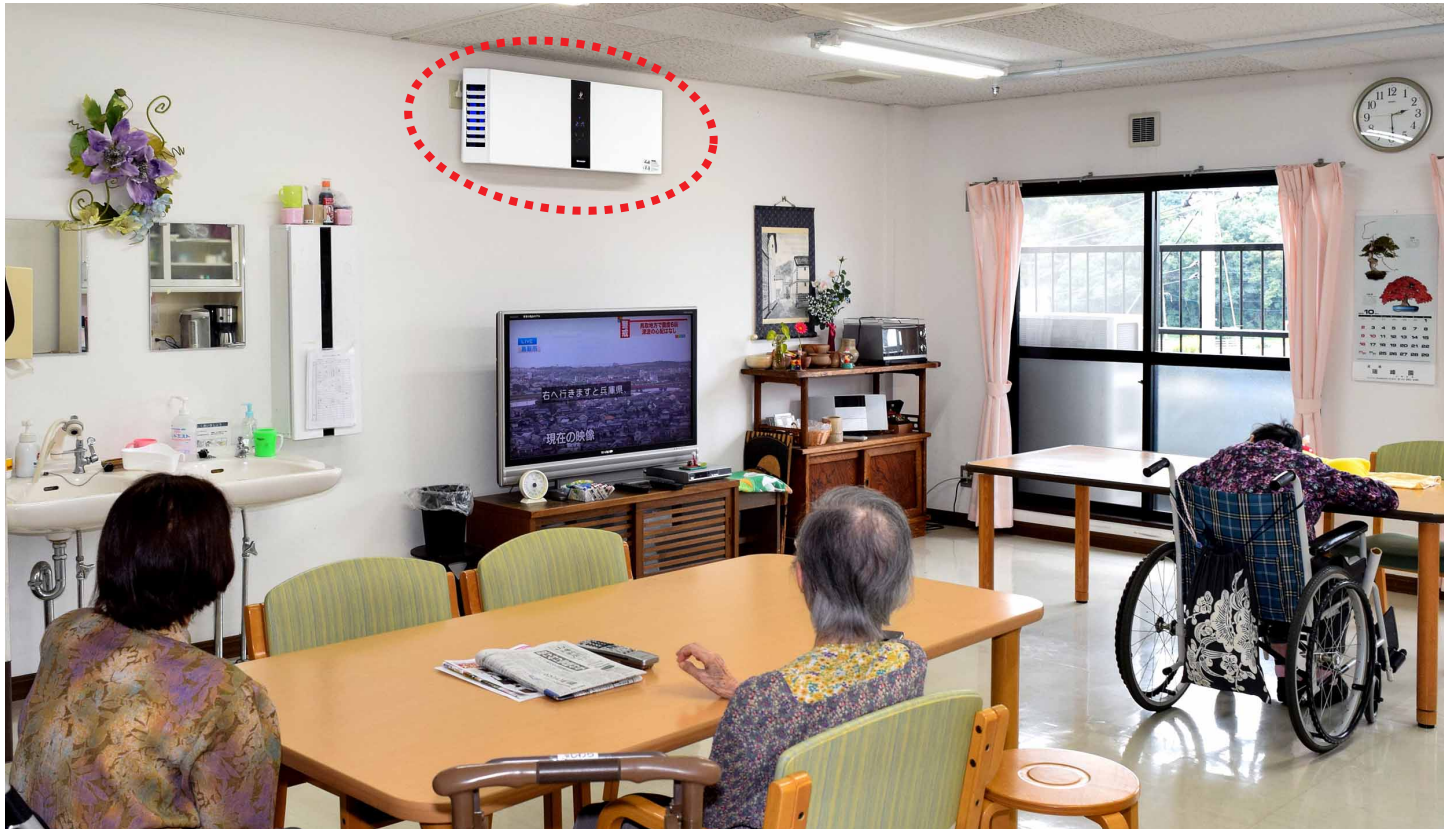


プラズマクラスターによる衛生対策でサービス向上 リース契約で初期費用を抑えて共用部に一斉導入



導入先

株式会社サンブレラさま

- 岡山県倉敷市
- 住宅型有料老人ホーム「和楽リビング」と小規模多機能ホーム「和楽の里」の運営を主な事業とされ、倉敷市と岡山市の4ヵ所に事業所を展開される。
- 和楽リビング吉備中山・和楽の里/岡山市(本物件)



導入商品

壁掛け/棚置き兼用型 プラズマクラスター空気清浄機

FU-M1000(約35㎡用)×5台
FU-MK500(約25㎡用)×1台

- 2016年9月導入。食堂、デイルーム、玄関などの共用部に設置。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

高齢者施設で課題となりやすい空気の衛生・ニオイ対策は、利用者はもちろん、従業員が勤務する施設を選ぶ上でも判断基準の一つとなっています。施設をリニューアルオープンするにあたり、これらの対策を強化することで、施設の付加価値を向上させたいと考えていました。

プラズマクラスターで衛生・ニオイ対策を強化。利用者・ご家族へのサービスが向上しました。

空気の快適化が図れ、スタッフにとっても働きやすい職場環境が整いました。

5年間の保守パックプランも採用。常にベストな状態でイオンの効果が得られます。



株式会社サンブレラ
代表取締役
日笠伸之さま

■ 導入の背景

サービス向上に空気清浄機の導入を決定。初期費用を抑えてより多くの場所に設置したい。

昨今、高齢者施設では空気の衛生対策やニオイ対策は必須の課題となっており、利用者はもちろん、従業員が施設を選ぶ上での判断基準の一つになっています。

当施設でもリニューアルを機に衛生環境の向上を目指し、まずは食堂や談話室といった共用部分に空気清浄機をまとめて設置したいと考えましたが、複数台の一斉導入でも初期費用を抑えた形での導入ができればと考えていました。

■ 選ばれた理由

リース契約で初期費用を抑えた導入が実現。メーカーが運転を見守る保守プランも魅力。

商談でシャープファイナンスの5年間のリース契約を提案いただき、初期費用が抑えられることにまず納得。さらに設置した機器は常にベストな状態で稼働させたいと考えていたので、シャープエンジニアリングの保守プランにも満足できました。

プラズマクラスター機器はすでに他の施設で床置きタイプを使用していたため効果は実感済みでした。今回新たに導入する機器については、利用者の生活スペースを妨げず省スペースに設置できるメリットを評価して壁掛け型空気清浄機を選び、共用部に6台を導入することを決めました。

■ 導入後の効果

施設で働く従業員の職場環境も向上。リース料は経費処理でき、事務負担も軽減。

プラズマクラスター空気清浄機の導入で、高齢者を預かる施設としてよりレベルの高い衛生対策を講じたほか、見学者へのイメージアップにもつながっています。また、施設で働く従業員の職場環境の向上も図れました。

一方、リース契約にすることで初期費用が低減できたほか、リース料は経費処理ができ、固定資産税の申告など事務手続きが発生しないことも大きなメリットです。

■ 今後の展望

プラズマクラスターを当社の標準設備に。新規施設には天井埋込型の導入も検討。

当社では衛生対策強化のため、他の施設にも引き続き標準装備としてプラズマクラスター機器を設置する予定です。

また、施設を新設する際には、設計段階から天井埋込型プラズマクラスターイオン発生機の設置を考慮し、よりスッキリとした導入をしたいと考えています。



イオン効果とHEPAフィルターによる空気浄化で衛生対策が向上



ご家族も利用される談話室に設置し、サービス向上



玄関にも設置され、きれいな空気でお出迎え